

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9

TEL: 03-3259-3111(代表)

www.ms-ins.com

2021年3月31日

～自治体・NPO法人等と連携し、『スマート農業』普及を支援～

## 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」として大臣表彰を受賞

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社(社長:原典之)は、今般、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が公表する、令和2年度の『地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」』に選定され、昨日、内閣府特命担当大臣(地方創生担当)の表彰を受賞しました。

「ロボット・AI・IoT等を活用した『スマート農業』の普及に向けて、当社が設立メンバー・理事会を務めるNPO法人ロボットビジネス支援機構(以下「ロビジー」)(理事長:佐藤知正)等と連携し、自治体主催セミナー・デモ展示会への企画支援や、自治体職員向け勉強会の講師対応等の支援が評価され、受賞に至りました。

三井住友海上は、今後も、地域の社会的課題の解決を図り、レジリエントでサステナブルな社会の実現に取り組んでいきます。

### 1. 本表彰の概要

本表彰は、金融機関等の地方創生に資する取組のうち、地方公共団体等と連携している事例や、先駆性のある事例の中から、特徴的な事例が選出されます。今回の表彰では、本取組を含む39事例が選ばれました。

※詳細は、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局のホームページをご覧ください。

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/meeting/kinyu/jirei.html>

### 2. 主な取組

#### (1) NPO法人の設立によるネットワークの構築

当社は、深刻な人手不足に悩む農業界などの課題解決に向けて、産学官連携により各種ロボットの普及を総合的に支援するNPO法人(ロビジー)を2017年10月に設立し、農業用ロボット等に関する知見・ノウハウの蓄積と幅広いネットワークの構築を図ってきました。

#### (2) 共通価値の創造(CSV: Creating Shared Value)によるサステナブルな支援

当社は、農業用ロボット・ドローン・IoT機器等に保険をセットし、自治体・ロビジーと連携することで、農業界における生産性の向上と人手不足の解消を支援しつつ、新たな保険マーケットを創出できると考えています。当社は、本スキームによる持続的な支援により、スマート農業の普及に貢献していきます。

#### (3) 自治体等との連携セミナー・勉強会の開催

令和2年度は、岡山県津山市、福島県福島市、福島県郡山市、愛知県田原市、岐阜県恵那市、長野県上田市、熊本県八代市、岩手県花巻市、埼玉県鴻巣市、埼玉県などの自治体とセミナー・勉強会等を開催しました。令和3年度は、全国20ヵ所以上で自治体等との連携セミナー・勉強会等を開催予定です。



以上